



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月10日

上場取引所 東 大

上場会社名 株式会社高松コンストラクショングループ

コード番号 1762 URL <http://www.takamatsu-cg.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朴木 義雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 北村 明

TEL 03-3455-8108

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	27,843	△10.3	298	△60.5	737	△40.6	490	△4.3
23年3月期第1四半期	31,031	△5.6	755	—	1,240	216.0	512	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 354百万円 (△34.7%) 23年3月期第1四半期 542百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	13.25	—
23年3月期第1四半期	13.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	129,945	87,880	54.1
23年3月期	139,723	88,358	50.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 70,320百万円 23年3月期 70,428百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	9.00	—	14.00	23.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

23年3月期期末配当金の内訳 特別配当5円00銭

24年3月期の配当予想につきましては未定としておりましたが、本資料にて開示いたします。

なお、上記予想に関する事項は本日公表の「業績予想および配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	60,000	△5.8	1,700	△33.1	2,400	△29.3	1,600	△2.3	43.22
通期	140,000	0.5	6,200	△9.1	6,900	△18.6	4,000	4.1	108.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

24年3月期の業績予想につきましては未定としておりましたが、本資料にて開示いたします。

なお、上記予想に関する事項は本日公表の「業績予想および配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	38,880,000 株	23年3月期	38,880,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	1,860,735 株	23年3月期	1,860,735 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	37,019,265 株	23年3月期1Q	37,254,585 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期レビュー手続の対象外であります。

なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) 追加情報	9
4. 補足情報	9
連結受注高、連結売上高の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の甚大な影響が残るなかで、輸出や生産の大幅な減少が続きましたが、被災した生産拠点の復旧と寸断されていたサプライチェーンの回復とともに徐々に持ち直してまいりました。

しかしながら、原発事故に起因する電力不足など問題も多く、不安定で先行き不透明な状況で推移しております。

建設業界におきましては、公共投資は政府による震災復旧・復興への対応による潜在的な需要は見込まれるものの本格的な着手には至らず、また、民間投資も投資意欲の低迷により慎重な動きとなっているなど、厳しい受注環境が続きました。

このような状況のなかで、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は27,843百万円(前年同期比10.3%減)となり、利益につきましては、営業利益は298百万円(前年同期比60.5%減)、経常利益は737百万円(前年同期比40.6%減)、四半期純利益は490百万円(前年同期比4.3%減)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

なお、セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

(建築事業)

売上高は13,670百万円(前年同期比9.8%増)となり、セグメント利益は711百万円(前年同期比6.3%増)となりました。

(土木事業)

売上高は12,631百万円(前年同期比26.3%減)となり、セグメント損失は231百万円(前年同期はセグメント利益311百万円)となりました。

(不動産事業)

売上高は1,541百万円(前年同期比6.5%増)となり、セグメント利益は248百万円(前年同期比12.1%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ9,777百万円減少し、129,945百万円となりました。

その主な要因は、売上債権の回収による受取手形・完成工事未収入金等の減少等によるものです。

(負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ9,299百万円減少し、42,064百万円となりました。

その主な要因は、仕入債務の支払による支払手形・工事未払金等の減少、短期借入金の返済による減少、未払法人税等の納付による減少等によるものです。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ478百万円減少し、87,880百万円となりました。

その主な要因は、連結子会社である青木あすなる建設株式会社の自己株式取得による少数株主持分の減少等によるものです。

その結果、純資産比率は、前連結会計年度末に比べ4.4ポイント改善し67.6%となりました。

なお、純資産の額から少数株主持分を控除した自己資本の額は70,320百万円となり、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.7ポイント改善し54.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2012年3月期の連結業績予想につきましては、2011年5月12日付「2011年3月期(平成23年3月期)決算短信」において、東日本大震災の影響により合理的な算定が困難であるため未定としておりましたが、本四半期決算短信の発表日現在において入手可能な情報や予測にもとづき、業績予想を算定しております。

詳細につきましては、本日(2011年8月10日)公表いたしました「業績予想および配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

(単位：百万円)

	連結業績予想	(対前期増減率)
売上高	140,000	(0.5%)
営業利益	6,200	(△9.1%)
経常利益	6,900	(△18.6%)
当期純利益	4,000	(4.1%)

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2011年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2011年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	60,391	64,215
受取手形・完成工事未収入金等	45,692	31,558
販売用不動産	2,787	2,823
未成工事支出金	2,158	2,202
繰延税金資産	898	889
その他	4,049	4,659
貸倒引当金	△360	△303
流動資産合計	115,619	106,044
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	2,622	3,119
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	479	466
船舶(純額)	711	1,208
土地	8,780	9,383
リース資産(純額)	48	45
建設仮勘定	358	0
有形固定資産合計	13,000	14,224
無形固定資産	214	221
投資その他の資産		
投資有価証券	5,189	5,073
投資不動産(純額)	1,617	306
繰延税金資産	1,247	1,280
その他	5,228	5,177
貸倒引当金	△2,395	△2,384
投資その他の資産合計	10,888	9,454
固定資産合計	24,103	23,900
資産合計	139,723	129,945

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2011年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2011年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	20,283	15,791
短期借入金	3,350	1,750
未払法人税等	1,813	448
未成工事受入金	5,383	5,590
賞与引当金	1,462	2,106
完成工事補償引当金	123	124
工事損失引当金	149	158
その他	6,541	4,218
流動負債合計	39,107	30,188
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	410	410
退職給付引当金	9,026	9,045
船舶特別修繕引当金	59	65
負ののれん	743	372
その他	2,017	1,982
固定負債合計	12,256	11,876
負債合計	51,364	42,064
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	272	272
利益剰余金	69,991	69,963
自己株式	△2,939	△2,939
株主資本合計	72,324	72,296
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△209	△289
土地再評価差額金	△1,686	△1,686
その他の包括利益累計額合計	△1,895	△1,976
少数株主持分	17,930	17,560
純資産合計	88,358	87,880
負債純資産合計	139,723	129,945

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)
売上高		
完成工事高	29,583	26,301
不動産事業売上高	1,448	1,541
売上高合計	31,031	27,843
売上原価		
完成工事原価	25,946	23,353
不動産事業売上原価	1,208	1,276
売上原価合計	27,154	24,630
売上総利益		
完成工事総利益	3,636	2,947
不動産事業総利益	239	265
売上総利益合計	3,876	3,213
販売費及び一般管理費	3,121	2,915
営業利益	755	298
営業外収益		
受取利息	4	0
受取配当金	63	64
負ののれん償却額	371	371
投資不動産賃貸料	33	—
その他	87	33
営業外収益合計	560	470
営業外費用		
支払利息	48	27
投資不動産管理費用	19	—
その他	7	4
営業外費用合計	75	32
経常利益	1,240	737

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)
特別利益		
前期損益修正益	3	—
固定資産売却益	1	1
投資不動産売却益	5	28
貸倒引当金戻入額	33	—
負ののれん発生益	186	76
その他	19	0
特別利益合計	249	106
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	542	—
厚生年金基金脱退損失	149	—
その他	42	—
特別損失合計	734	0
税金等調整前四半期純利益	754	843
法人税、住民税及び事業税	321	417
法人税等調整額	△151	△3
法人税等合計	170	413
少数株主損益調整前四半期純利益	584	430
少数株主利益又は少数株主損失(△)	71	△60
四半期純利益	512	490

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	584	430
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41	△76
その他の包括利益合計	△41	△76
四半期包括利益	542	354
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	499	409
少数株主に係る四半期包括利益	43	△55

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後におこなわれる会計上の変更および過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 2009年12月4日)および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 2009年12月4日)を適用しております。

4. 補足情報

連結受注高、連結売上高の状況

区分	前第1四半期累計 (自 2010年4月1日 至 2010年6月30日)		当第1四半期累計 (自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)		増減		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	
受注高	建築事業	19,344	59.1	13,701	50.5	△5,642	△29.2
	土木事業	11,963	36.5	11,892	43.8	△71	△0.6
	建設事業計	31,307	95.6	25,594	94.3	△5,713	△18.3
	不動産事業	1,426	4.4	1,541	5.7	115	8.1
	合計	32,734	100.0	27,136	100.0	△5,598	△17.1
売上高	建築事業	12,455	40.1	13,670	49.1	1,214	9.8
	土木事業	17,128	55.2	12,631	45.4	△4,496	△26.3
	建設事業計	29,583	95.3	26,301	94.5	△3,281	△11.1
	不動産事業	1,448	4.7	1,541	5.5	93	6.5
	合計	31,031	100.0	27,843	100.0	△3,187	△10.3